

要請番号 (JL12417B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	G159 数学教育		個別	新規	2年	・2018/1・2018/2・2018/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

ウェスタン州政府

2) 配属機関名（日本語）

セントモンフォート小学校

3) 任地（ウェスタン州キウンガ） JICA事務所の所在地（ポートモレスビー）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約1.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はパプアニューギニア本島西部のインドネシア国境にほど近い町キウンガに1961年に設立されたキリスト教系の小学校。パプアニューギニアの教育制度における3年生から8年生(日本の小学3年生から中学2年生に相当)の児童・生徒約930名が学ぶ比較的大きな学校である。1学年4クラス、教員数25名、年間予算1400万円程度。これまで外国人ボランティアの受け入れ経験は無い。液化天然ガス関連の民間企業による援助で、生徒のIT教育向けのPC14台が導入されるなど、地域においては比較的恵まれた教育環境を有している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

任地キウンガでは、2016年にパプアニューギニア国内で活動する理数科教育分野のJICAボランティアが集まって実施する理数科分科会が実施された経緯がある。その折、配属先も同分科会の訪問を受け、JICAボランティアが独自に作成した算数・数学教材の紹介を受けた。理数科教育の質の改善は、パプアニューギニアの教育分野において特に重要な課題であり、配属先は、JICAボランティアの訪問によりその活動を実際に見る機会を得たことで、自らの学校もJICAボランティアによる本格的な支援を受け、算数・数学教育の質を上げたい意向が高まり、要請に至った。特に、前述したJICAボランティアが独自に制作した7年生8年生向け算数・数学教材「ハママスブック」を活用した生徒の算数・数学能力の向上支援に対する期待が大きい。なお、7年生8年生は日本の中学生に相当するが、授業は日本的小学校の算数レベルの内容が多く含まれる。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 算数・数学の授業を実施する(対象学年は8年生(日本の中学2年生に相当)を予定。コマ数は20コマ/週程度を予定)。
- 算数・数学の授業の質の向上を目指した同僚教師との協議等を通じ、同僚教師の教授能力向上を支援する。
- できる範囲で基礎的なIT(PCの使い方)の授業実施に協力する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

業務用机・椅子。7年生8年生向け数学教材「ハママスブック」

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長:50代男性
同僚教師:24名

生徒数:1学年当たり4クラス、150名程度

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：()

[学歴]：(大卒) 備考：同僚の教育水準とのバランス

[性別]：(男性) 備考：安全対策上の理由

[経験]：() 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25~35°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

住居は他のJVと同居となる可能性がある。